

# このひとをじっくり見ますか？

## 第6回

貢献しました。そして実家である柴崎家の菩提寺の東源寺(稲荷町地内)と終生親交を温めました。深谷と生涯縁を深めた常吉は、昭和九(一九三四)年、七十歳で亡くなりました。

### 小倉常吉

おぐら つねきち  
(慶応元年～昭和9年)



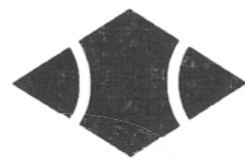
▲肖像写真(小倉常吉伝より)

小倉常吉は、慶応元(一八六五)年、武蔵国深谷宿(現在の深谷市深谷町)の商人、柴崎宗十郎の三男として生まれました。早くから常吉の才能を見込んでいた父の意思により、東京日本橋の油問屋の長谷部商店に修行のため、十二歳で奉公に出されました。常吉が十八歳の時に『長男は兵役を免れる』といううわさを信じた父の手配で、東京下谷御徒町で油類の小売りを営んでいた小倉伊助の養子となり『小倉』姓を名乗りました。父の期待通り、才覚を發揮した常吉は二十二歳で長谷部商

店の支配人を務め、石油の将来性を確信し、奉公の傍ら、独学で石油の研究を積み重ねました。明治二十二年(一八八九)年に二十五歳で独立し、燈火用、食用、化粧用の各種水油などを販売する小倉油店を開業しました。明治二十六年(一九〇三年、越後石油の取引を開始し、翌年には新潟で火止石油の製造を始めました。明治三十一年(一九〇八年)年に小倉油店と改称し、植物油の商売を辞め、新潟や秋田での油田開発や石油販売などにより事業を拡大、大正十四(一九二五)年には小倉石油株式会社を設立しました。

第一次世界大戦後、世界的な原油供給量の増加と原油価格の下落傾向に着目した常吉は、原油の輸入を開始し、今日に続く輸入原油を国内で精製する方式の導入に成功しました。東洋一といわれた最新鋭設備を誇る横浜製油所や大島

精油所、鶴見貯油所、タンカーも数隻持つなど、生産から販売まで一貫した経営体制を実現し、積極的な経営で会社を発展させ、『日本の石油王』と呼ばれました。



▲小倉石油商標

常吉の残した小倉石油株式会社は、昭和十六(一九四二)年、日本石油株式会社と合併し、現在はJXホールディングスに受け継がれています。

常吉は、美術品の収集や文化の保護にも熱心で、隅田川の水害で壊滅状態となった向島百花園の復興、保護に尽力しました。また、深谷町に教育費として二万円(現在の価値で一億円以上)を寄付したほか、深谷商業学校(現在の深谷商業高等学校)をはじめとした多くの学校の建築や神社仏閣への援助など、社会事業、慈善事業に

### 用語の手引き

#### 『火止石油』

引火する温度が高いため、安全性に優れている石油

#### 『水油』

液状の油の総称。頭髮用の椿油や燈火用の菜種油など

#### 『向島百花園』

東京都墨田区にある都立庭園で、江戸時代の発祥。昭和53年に国指定名勝および史跡に指定された。

※本コーナーの全編を通じて、登場する人物については、歴史上の人物としてその敬称を略します。また、年齢については、当時の通例に従い数え年の表記とします。

# 市長の深い話

谷が

深谷市長  
小島 進



『いただき、いただきっ!』

ついに先月の17日からゆるキャラグランプリの投票が始まりました。

ふっかちゃん誕生から5年。これまで4回グランプリに参加し、市民やファンの皆さまのおかげ、6位、5位、4位、そして昨年は準グランプリを獲得しました。

グランプリに参加した目的は、キャラクターを通じたまちおこし、まちの活性化です。ふっかちゃんがグランプリに参加し、上位入賞することで、全国的にふっかちゃん、そして深谷市の知名度が飛躍的に向上し、ふっかちゃんを通して市の活性化を図ることがで

きました。

今回のグランプリでは、次は「1位しかない」という強い決意をもって臨んでいます。併せて、ふっかちゃんのようにまちおこしのために上位を目指しているキャラクターに「後進へ道を譲る」ため、今回のグランプリ参戦を最後とします。

グランプリ終了後は、今まで培ってきた、ふっかちゃんの知名度を生かし、産業界だけではなく、福祉や教育などあらゆる分野で『深谷』という地域ブランドを市内外へ売り込んでいく方策を市民と一体となって具体的に考えていきます。

投票は11月16日(月)までの92日間という長い投票期間であります。が、皆さまと共に一丸となって、ふっかちゃんを、そして深谷を盛り上げていきたいと考えています。最後のグランプリを盛り上げるためのキャッチフレーズを『いただき、いただき』としました。今回のグランプリで、頂点を示す『頂』を目指し、タイトルを『頂』という強い決意を示したものです。頂点を目指して頑張りますので応援よろしくお願いします。

### ありがとうの手紙



優秀賞  
小学校低学年の部  
わたしのばあちゃんへ

明戸小学校1年(現2年) 根岸絢音さん

わたしのばあちゃんは、いつもやさしくこえをかけてくれます。テレビのたいそうがはじまると、「いっしょにやろう。」といってふたりでやります。わたしはげんきなきもちになります。わたしがママにおこられたとき「だいじょうぶ。」といってくれます。ほっとしてまたすこしないてしまいます。いえにかえってきてばあちゃんの「おかえり。」をきくと、うれいきもちになります。いつもそばにいて、やさしくこえをかけてくれて、げんきをくれてありがとう。

### みんなの声BOX

Q 毎年、楽しみにしている『ふっかちゃん田んぼアート』は、今年も見られますか？

A 今年もご覧いただけます。

川本南小学校の5年生34人が元気に田植えを行いました。9月11日(金)には、『田んぼアート撮影会』を行う予定です。ぜひ、お越しください。



▲写真は昨年度の様子

問い合わせ 学校教育課 ☎572-9578